

## 有機農業体験 in 糸島

所属 遺伝子資源工学専攻 微生物遺伝子工学研究室

学年・氏名 修士2年 松本麻里

### 糸島の専業農家

私は、糸島で農家をされている廣津さんのもとで6月から翌年1月までの期間、畑の一部（1.5 m×10 m）をお借りし、週末を利用して無農薬無肥料の有機野菜栽培の体験をさせてもらいました。廣津さんは、国内外でマスコミ関係のお仕事をされていた方で、早期退職して農家に転身され、様々な知識や考えから無農薬・低肥料にこだわりを持って野菜作りをされていました。実際、畑で試食させてもらったトマトは濃くて甘くて、スーパーで買うものとは比べものにならないくらい美味しかったです。

期間限定とはいえ、自分の畑を持たせてもらえることの喜びと、失敗すれば全く収穫ができないかもしれないという責任とプレッシャーを感じながらのスタートでした。

週末しか畑の世話ができないので、マルチや網（1 m×10 m で各2千円程度）などで雑草や虫除け対策をしました。しかし、このように労力軽減や時間短縮にコストをかけると、スーパーで売られているような値段ではとても採算が合いません。それでも虫はどこからともなく湧いてきて、炎天下の中で一時間近く虫取りをすることもあり、無農薬栽培の大変さを実感しました。また、夏が長引いたことから、ニンジンの芽が出ずに2度も種を蒔き直すといった予想外の出来事もあり、天候の影響を受ける露地栽培の大変さも感じました。収穫した野菜は、ちょっと穴や傷があっても甘くて美味しかったです。これがスーパーで売っていたらどうだろう？・・・こんなことも考える良い機会にもなりました。

今回、実際の現場に立って色々見聞き体験できたこと、廣津さんのような素敵な方と出会えたことは貴重な財産となりました。また、有機野菜の美味しさを実感したと同時に、生産者側になることで農薬の便利さを身を以て感じました。この経験をふまえて、農業との関わり方や農業をビジネス化して成功するための戦略など、自分が農家となるかどうかとは別に、今後も情報を集めながら考え続けていきたいと思います。

最後に、インターンシップを支援していただいた皆様に心から感謝しています。